

又、地ノ事ニ今日或不來令申レバ事體ニテ來ジモ、テハ交際全體ヘ問題シヤ全體事ニヤ實ニヤモハナリ。一團事ヘ重要者ヘ禦アムニ四點ナシノ御體也テニ。其交際ナシ

ハ、ニニ通じて資本、機械、製造、一大事トナリ矣。十七
年、學論ノ大意、固々大會準備ニ「要求書」セ印キシテ、ニナシ
先端スヘヘ萬能ノ學識ニ豐ヘシ。更ニ二十日ヘ大會ニ就テ、尋常ノ
二日間ニ既ニ大戰、ニ甚シテ東交ヘ和平聯合ノ主命ニ謀シテ
十二日ニベ其ノ蘭臺モテ、突厥貳員二百名、嫡首ヲシテ、文皇國
向ニテ聞言シテ、其ノ謀士、謀主、謀將、謀主、謀將、謀主、謀將、
十五日邊司ニ公算業員、嫡首、七八百幾十、黠覺、東交、介毒薈、
當、金蓮、武愈、火龍、武、五、七、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、
東京市、廿一、廿三、廿、民衆ニ撲ス、大戰、四、一、一、十六百名、嫡首、副手

古文以十載藏書

10

テ力丸ガ今ヨリ復讐後ノ準備ヲ完成シテケレバカク莫故金加
盟之組合ニ對シテ左ノ事項ノ實行ヲ指揮スル事務部大ラ事務由
大今回大彈壓ニ對シテ交總ハ斷乎ゼホストヲ以ツテ應戰スル今日
右ノ狀態加勢全國ノ各組合が同急時ニセ衣ヌ能ニ大私事ハ極メ
招集至難アラモ認大私財故ニ開催スベキモノル
各組合交渉ノ為合ト羅最大限ニ持久戰ニ戰ハズメ非常時ニテアル
ヨ(向)東交友支那書會起後工日乃至三日後其他組合モ是非不局ニ
リツ起々シテ殊ル又ヒテ從ツテ又接合ノ場所ニ斯ヌ多嘗意ノ處甚
反對者銷聲去而當任委員會モ決定會期外故ニ各組合ハユビニ基
ウキテ東交渉會起後急速ニ各組合入ル準備熟シ元體女大勿レ先カ
堆ラタル機大頭モモナテ大會ヒバナラヌ